

琵琶湖・GX推進対策特別委員会 県内行政調査

1 調査日 令和6年1月22日（月）

2 調査の概要

玉津小津漁業協同組合は、刺し網漁、淡水真珠の養殖をはじめ、古くから琵琶湖の魚の産卵場所・稚魚のゆりかごとしての役割を担ってきた赤野井湾の環境を守る活動をされており、また、淡水真珠のオーナー制度など特色を生かした観光誘客にも積極的に取り組まれている。

本委員会では、琵琶湖保全再生施策に関する計画およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組の推進についてを重点調査項目の一つとし、琵琶湖に関わる様々な県民活動の現状と今後の支援の在り方について調査することとしており、今後の委員会活動の参考とするため、赤野井湾における漁場の現場を調査するとともに、県民参画委員会として、赤野井湾での保全活動に取り組む漁業関係者等の方々との意見交換を実施した。

